

フルチカゾンプロピオン酸エステル点鼻液 50 μ g [CEO]を使用する患者さんへ

●取り扱いにご注意ください。

① 針・ピン刺は厳禁です。

噴霧口の先端を針やピンなどで突かないでください。

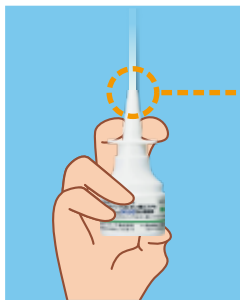
噴霧口が塞がり、正常回数の噴霧ができなくなります(下図参照)。

薬液の噴霧が不十分な場合は、もう一度十分に振り混ぜ、垂直の状態で薬液が噴出するまで(3~5回)、しっかり押ししてください。

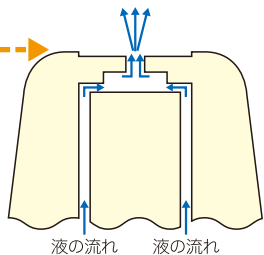


噴霧口先端の断面図

正常な状態

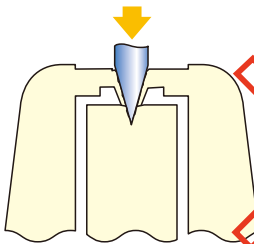


内容液が噴出される。



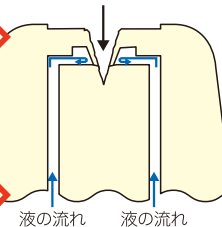
先端を突いた状態

針のような先端の鋭いもの



塞がった状態

先端部が内側へ垂れ込んでしまうため液の流路が閉塞され内容液を噴出させることができない。



- ② 噴霧器は携帯袋に入れ、直射日光を避けてなるべく涼しい所(30℃以下)に保管してください。
また、幼・小児の手の届かない所に保管してください。

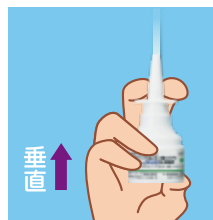
フルチカゾンプロピオン酸エステル点鼻液 50 μ g [CEO]の使用法

ご使用にあたって

初めて使用される場合は、下図の「予備噴霧」をして噴出を確かめてください。

予備噴霧 (2回目からはこの操作は必要ありません)

- ① キャップを外します。
 - ② 十分に振り混ぜます。(ただし、激しく振りすぎないように。)
 - ③ 噴霧器をまっすぐに立て、3~5回押して薬液が噴出したら、さらに3回薬液を噴出させてください。
- 薬液が霧状に噴出するようになりましたら、下の「噴霧の方法」に従って使用してください。



ご注意

針やピンなどで噴霧口を突かないでください。

詳しくは反対面をご覧ください。



噴霧の方法

【1本あたりの噴霧回数】28噴霧用:28回/56噴霧用:56回



1 鼻腔の通りをよくするため、噴霧前に軽く鼻をかみます。



2 十分に振り混ぜます。(ただし、激しく振りすぎないように。)

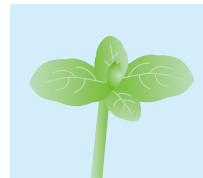


3 顔をうつむき加減にして、鼻孔内に噴霧器をまっすぐに立てて入れ、止まるところまでしっかり押し、息を軽く吸いながら両側の鼻孔に1回ずつ噴霧します。(その際、一方の鼻孔は指で閉鎖して行ってください。)



4 噴霧後は薬液を鼻の奥まで広く行き渡らせるために、頭を後方に傾けた状態で数秒間、鼻でゆっくりと呼吸してください。使用後は噴霧器の先端をきれいにふいて、キャップをしめます。

このおくすりには、清涼感のあるミントの香りがついています。個人差やその日の体調によって香りの感じ方が異なる場合もあります。



医師から指示された用法・用量(1日の噴霧回数、噴霧日数など)を必ず守り、毎日規則正しく使用してください。